

# 北海道新幹線開業記念

## ふるさと訪問旅行

東京北斗会 副会長 坂本 東洋志



「東京北斗会」は平成28年3月26日の北海道新幹線開業に合わせて、新幹線往復の「ふるさと訪問旅行」を企画し、日程は6月24日出発とし、帰りは26日か27日のコースでしたが、私は26日帰京としました。

参加者は会員及び会員の家族など合わせて約50名となりました。目的地の「新函館北斗」駅では高谷市長、池田議長、宮崎商工会会長など市の関係者、並びに「ずーしーほつきー」の迎えを受け、高谷市長から歓迎の挨拶と佐藤会長に花束の贈

呈がありました。

駅前公園には「三橋美智也生誕の地記念碑」が建立され、目下、ホテルも建設工事中でした。



市内観光は、あいにく両日も天候が悪く景色を見ることができなかつたが、市役所のI部長が、バスガイドを務め、地名の由来、市内の情報、ホッ

キ貝の取り方まで多彩な知識と体験談などを軽妙な口調で語り、内容が面白く皆さん爆笑でした。

25日の夜は、佐藤会長と私が出身地の茂辺地に行き、中学校の同窓生と酒とカラオケで深夜まで旧交を温めました。

私は26日に木古内から新幹線に乗り、新函館北斗駅から乗車した皆さんと合流し、帰途に着きました。

今年には北斗市誕生10周年の記念すべき年でもあり、併せて、新幹線の開業により、ますますの活性化と発展が期待されます。

「東京北斗会」は、北斗市がPRとして行っている首都圏プロモーションなどに今後協力・参加し応援して行きたいと考えております。

このたびの北斗市から受けた熱烈な歓迎に感謝すると共に北斗市のますますのご繁栄を祈念申し上げます。

## ふるさと自慢 『厚沢部町』

### 『世界一素敵な過疎の町』を目指して!!



東京・厚沢部会 事務局長 干山 清一


みなさん、こんにちは。我がふるさと「厚沢部町」は道南に位置し、二〇一六年三月に開業した北海道新幹線「新函館北斗駅」から四四km、車で四六分のとても至便な町です。また、じゃがいも「メイクイン発祥の地」としても有名でそのメイクインを使った焼酎「喜多里」は地元の新しい産業として根付いています。

そんな厚沢部が昨年十一月に新橋カレッタ汐留にアテナショップを、青森県たつこ町と一緒にオープンしました。地元特産品の販売と軽食もあります。「あつさぶも、いよいよ内地進出だべー」と意気込んでいますので「是非行ってみてくれ」

「世界一素敵な過疎の町」我がふるさと「厚沢部町」の自慢話でした。



これさあ乗ってあげば、ふるさと厚沢部に帰れるとお～



# シーズン通しての変わらぬご声援 ありがとうございました。 来シーズンも北海道の皆様と共に 戦ってまいります。暖かいご声援を 宜しくお願いいたします。

## 北海道日本ハムファイターズ

北海道の誇りを胸に